飛行機でご旅行される患者様へ

OPTUNE®

novocure™

オプチューンを携帯して
飛行機に搭乗することが出来ます

飛行機でご旅行を検討されている場合、先ずは主治医に飛行機に乗る事が可能か確認してください。許可が出ましたら、余裕をもってチェックリストに沿って旅行の準備を開始してください。搭乗予定の航空会社の“お手伝いが必要なお客様問い合わせ”窓口へ連絡を行い、搭乗に際し必要な書類をご確認ください。搭乗に必要な下記３通の書類の提示を求められることがあります。その場合、書類は弊社にて準備いたしますので、航空会社にご提出してください。

①オプチューンの取扱いについて
②オプチューン概要
③IEC60601-1 適合証明書

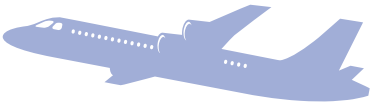
また、診断書を求められることもありますので、必要に応じ診断書を主治医にお願いしてください。機内での治療については航空会社によって可否がありますので事前にご確認をお願いします。

注意事項

国内線・国際線共通：
- ●バッテリーは預け入れ荷物に出来ませんので機内への持込みとなります
- ●機内電源でのバッテリーへの充電は出来ません
- ●バッテリー、ACアダプターは100V-200Vに対応していますので、その範囲でご使用する場合はいずれの国でも変圧器無しで利用できます
  ※プラグはその国に合わせたものが必要です
- ●国によってはオプチューンの持込みが出来ない場合がありますのでご注意ください
- ●空港の金属探知ゲートを通るときはオプチューン本体とアレイは接続をはずしてください
- ●空港の金属探知ゲートでは金属を含む医療機器を身に着けていることを空港保安検査官に伝えてください

チェックリスト

- [ ] 主治医の許可
- [ ] ご利用される航空会社に診断書の必要性の有無を確認
  （診断書のフォーマットは航空会社のものがある場合があります）
- [ ] 必要な場合、診断書を病院へ依頼
- [ ] 診断書の入手
- [ ] ご利用される航空会社にその他必要書類の確認
- [ ] 弊社（ノボキュア社）から下記３通の書類を入手
  - [ ] オプチューンの取扱いについて
  - [ ] オプチューン概要
  - [ ] IEC60601-1適合証明書
- [ ] 機内での治療の可否を航空会社に確認
- [ ] 予備のアレイとバッテリーを機内持ち込み手荷物にご準備ください
  ※天候によるフライトスケジュールの乱れや預け入れ荷物の盗難紛失などの事態に備えて専用のキャリーケースに入れて機内に持ち込まれることをおすすめします



国内主要航空会社問い合わせ先（2019年9月時点）

航空会社 / 電話番号	略称	医師の診断書 （航空会社指定書式）	その他要件
全日本空輸株式会社 0120-029-377（無料） 0570-029-377（有料）	ANA	14日以内	国内線60分前・国際線120分前までにカウンター・保安検査場に来て医療機器のチェック必要
日本航空株式会社 0120-747-707（無料） 03-5460-3783（有料）	JAL	14日以内	診断書を出発時間の48時間前までにプライオリティゲストセンターに提出 / 搭乗時間の150%の時間分のバッテリーを持つこと
株式会社スターフライヤー 0570-07-3200（有料）	SFJ	14日以内	カウンターに30分前までに来ること
スカイマーク株式会社 0570-039-283（有料）	SKY	14日以内	カウンターに60分前までに来ること
株式会社 AIR DO 0120-029-377（無料） 0570-029-377（有料）	ADO	14日以内	
株式会社ソラシドエア 0570-037-283（有料）	SNA	※ANAに準じる	※ANAに準じる
ピーチアビエーション株式会社 0570-001-292（有料）	APJ	14日以内	
ジェットスター航空 0570-550-538（有料）	JST	10日以内	

※各社、「お手伝いが必要なお客様」「医療機器を機内に持ち込みされるお客様」「お体の不自由なお客様」のための連絡先となっております
※2019年9月時点の情報です。お客様ご自身で各航空会社に確認を行ってください
※国際線の場合は各航空会社にお問い合わせください

NovoTTF-100Aシステム（ブランド名：オプチューン®）は膠芽腫治療を目的とした医療機器です。
オプチューン®はノボキュアゲーエムベーハーの登録商標です。

novocure®

www.optune.jp

©2022 Novocure GmbH.